

SSH 大沼環境調査ポスター発表会

12月8日(水)、1学年『SS研究基礎』の授業で6月に実施した大沼環境調査のまとめ発表会を本校体育館にてポスターセッション形式で行いました。今回は、新たな試みとして、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、体育館で発表する様子を、Zoomのブレイクアウトルーム機能を用いて試験的に配信しました。

昨年度の反省から、課題の発見⇒リサーチクエスションの設定⇒仮説の設定⇒研究計画書の作成と見通しを持った上で研究活動に取り組み、効果的な質問の仕方について学んだ上で、発表当日を迎えました。



発表時、緊張のあまりうまく説明できずに苦戦していた生徒もいたようですが、最後にはどの班もしっかりと発表をしていました。休憩時間を利用して、積極的に意見交流を進めていたブースもありました。

研究テーマの中には、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、十分な検証ができなかった班もありましたが、次年度以降、SS研究発展Ⅰでも研究を積み重ねたいという話が生徒たちからありました。

このポスターセッションを通じて、フィールドに出て真剣に取り組んだデータ収集や得られた知見を基に、大沼の環境や生態系保全について意見提示を行い、ポスターにまとめて発表するまでの一連の方法について学ぶことができました。また、生徒間での意見交流や、運営指導委員の先生方から貴重なご意見やご指導をいただくことができ、生徒たちの視野が広がったと思います。

